

田仲つねお 市政レポート

(田仲常郎)

「大きな夢の挑戦者」「小さな声の代弁者」

H27年10月号

縁にありがとう



TANAKA TSUNEO

PROFILE

昭和41年3月20日生まれ
 緑ヶ丘第二幼稚園 則松小学校
 昭和56年3月則松中学校卒業
 昭和59年3月東海大学附属第五高等学校卒業
 平成26年3月北九州市立大学地域創生学群
 地域創生学類卒業
 平成21年1月に市議会議員に初当選。
 総務財政委員会 委員
 環境建設委員会 委員
 平成25年1月に2期目市議会議員に当選。
 総務財政委員会・委員長
 平成27年3月 環境建設委員会 委員
 現在に至る

＜社会活動&現在の役職＞

NPO則松金山川コスモス会 理事長
 北九州市花咲く街かどづくり推進協議会副会長
 八幡西区花咲く街かどづくり推進協議会会長
 北九州なぎなた連盟会長
 八幡西地区柔道連盟理事
 日本おもと協会東筑支部 相談役
 保護司

<http://ameblo.jp/tanaka-tsuneo/>

<http://www.facebook.com/tsuneo.tanaka.161>

【北九州市】

平成27年9月議会報告

■平成26年度決算について

●一般会計の決算

歳入……………5,188億9,814万円
 歳出……………5,141億2,944万円

歳入歳出差し引き47億6,870万円
 で、これから繰越にかかる財源を差し引いた実質収支は、16億2,806万円の黒字となっています。

平成26年度決算については、財源調整基金を取り崩すことなく、2年連続で単年度の収支が均衡することとなりました。

●特別会計

国民健康保険特別会計ほか21会計で、

歳入……………5,702億6,558万円
 歳出……………5,549億4,019万円

歳入歳出差し引き153億2,539万円で、これから繰越にかかる財源を差し引いた実質収支は、149億6,584万円の黒字となっています。

●企業会計

損益収支は、工業用水道事業会計、下水道事業会計の2会計が黒字となり、下水道事業会計、交通事業会計、病院事業会計は赤字となりますが、年度末資金剰余は5会計全てで黒字となっています。

平成26年度は、本市が次の半世紀に向けて、第一歩を踏み出す大切な年にあたり、今後も、一人でも多くの市民が幸せを実感でき、そして、誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちの実現に向け、特に重点的に取り組むべき「4つの柱」を掲げてまちづくりを進めました。

①『地域経済対策の推進』

「北九州市新成長戦略」を踏まえ、北九州空港の更なる発展に向けた「北九州空港将来ビジョン」の策定や、洋上風力発電・高効率火力発電の立地促進等の実現に向けた各種調査・検討に積

極的に取り組みました。また、都環境インフラの海外展開に向けた取組や、民間企業と連携したスマート水素ステーションの実証実験、次世代自動車産業拠点の形成に向けた取組を進めました。また、「リノベーション」の手法を用いた中心市街地の遊休不動産の再生、民生用ロボットの開発支援や地域企業のロボット導入支援を行ったほか、地域企業が元気に活動し続ける環境整備を推進しました。

②『安全・安心を実感できるまちづくりの推進』

「北九州市安全・安心条例」で定める4つの方向性に基づき、様々な事業を展開しました。地域防災力の向上を目的とした「みんなの防災」を推進する「安全・安心」を推進するとともに、アンダーパスの安全対策、河川の緊急整備や下水道の浸水対策など、防災対策を積極的に推進しました。また、災害発生時の防災拠点となる消防施設の計画的な整備など、消防力の強化を図りました。そのほか、通学路の安全対策や老朽空き家対策、防犯カメラの増設・運用、「一万人の防犯パトロール大作戦」や、青少年の総合的な非行防止対策を行うなど、防犯及び安全対策の一層の強化を図りました。

③『高齢者施策等の福祉・医療、子育て・教育の拡充』

障害児の療育及び医療の中核施設である、総合療育センターの再整備や市立八幡病院の移転・建て替えに係る基本設計を行いました。また、認知症初期集中支援チームをモデルとして配置するなど、認知症対策の推進を図りました。そのほか、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に合わせた包括的な相談支援をモデル的に実施しました。さらに、子ども・子育て支援新制度の先取りとなる待機児童対策の推進として、各区役所に保育サービスコンシェルジュを1名配置したほか、新たに小規模保育事業を実施しました。

また、教育分野では、学力向上対策として、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」を実施しました。そのほか、全小中学校等の普通教室への空調整備に向けた、中学校5校の先行実施、新設するひびきの小学校の基本・実施設計、門司総合特別支援学校校舎の新築工事

市政レポート発刊にあたり

国は人口減少問題に本格的に取組むために「地方創生」を掲げて熱意ある地方自治体を応援するとしており、北九州市の強みを最大限活かし、地方創生の成功モデルを築き上げていかなければなりません。私も地方議員のひとりとして、智慧を出し、汗をかいて「にぎわいある街づくり」に勇往邁進したいと思ひます。



④『観光・文化・スポーツの振興によるにぎわいの創出』

ユネスコ世界文化遺産に推薦された、官営八幡製鐵所関連施設について、ユネスコ諮問機関の審査への対応や登録に向けた情報発信等に積極的に取り組んだ結果、本年7月にユネスコ世界文化遺産に登録決定されました。また、経済効果の高い国際会議・大会等のMICEを誘致し、開催に結びつけました。そのほか、地域文化の振興を図るため、本市にゆかりのある作家・林芙美子にちなんだ新たな文学賞を創設しました。さらに、第2回目の大会となる「北九州マラソン2015」の開催、北九州スタジアム本体の設計に着手するなど、スポーツの振興に向けた取組を推進しました。

■平成27年度補正予算について

予算額は、一般会計で25億8,510万円の増額、特別会計で9億5,298万円の増額を行うこととしており、補正後の予算規模は、一般会計で1兆3,888億8,899万円となります。

今回の一般会計補正予算は、国の内示増に伴う道路・街路、河川、公園の整備に要する経費や、国の「地方創生先行型交付金」を活用し、ユネスコ世界文化遺産に登録された、官営八幡製鐵所関連施設への来訪者に対する受入体制強化や「北九州市版CCRC」モデルの検討など、地方創生に資する事業の先行的実施に要する経費を計上しています。さらに、「世界遺産関連施設である「東田第一高炉跡」について、ライトアップ設備のLED化等に要する経費や、平成26年11月に亡くなった本市ゆかりの映画俳優・高倉健氏の、偉大な業績を偲ぶイベントの開催に要する経費を計上しています。そのほか、平成28年5月1日、2日に開催される「G7北九州エネルギー大臣会合」の開催準備などや、「(仮称)地域エネルギー会社」の設立、寄附金を活用した、公用車への燃料電池自動車導入に要する経費を計上しています。特別会計補正予算では、介護保険特別会計において、平成26年度決算に伴う介護給付費負担金等の国・県等への返還に要する経費などを計上しています。

即実行 つねおが行く!

(4月7日~9月16日)

即実行の実績の一部を記載しています。

ブログ更新中!!

<http://ameblo.jp/tanaka-tsuneo/>



6月議会では...



6月11日11時より3つの一般質疑もおこないました。

- ① 提携クレジットカードについて
- ② 市立病院の現状と展望について
- ③ 食のブランド化について

議会最終日の26日は平成27年度当初予算案をはじめ関連議案について賛成討論を行いました。

高齢・少子化対策、新成長戦略、環境、安全・安心など本市の魅力高め、人や企業が集まる元気なまちづくりを実現させていくと同時に、女性・若者の定着につながる魅力的な地域の創生を目指し、オール北九州で地方創生を強力に進めていくために、市民の代表である我々議会も共に考え、共に行動することを約束して賛成討論をいたしました。

■ 金山川ごみゼロクリーン清掃(八幡西区則松)

6月7日9時から北九州環境局主催で毎年この時期に行われる「ごみゼロクリーン清掃」が実施されました。私が代表をしている「則松金山川コスモス会」からは30名で参加いたしました。近隣の住民の方々も大勢参加されていました。



実は、昨年まで事前に市が造園業者に数日前に川沿いの草刈りをさせ、刈った草やゴミを業者が処理をしていました。従ってゴミはありませんでした。私はとても矛盾を感じていました。「今年はそんな理不尽なことはしない方がいい。今年は私が草刈りする。そして草を集めておくので草とゴミを住民で収集しよう。」と提案しました。言い出しっぺなのでこの1週間は両側3.5Kmを私とコスモス会のメンバーで雨以外の日は毎日数時間草を刈り、当日を迎えました。住民の皆さんは昨年より少しは「仕事をやった感」があるのではと思いました。



私ども金山川コスモス会は年間200日程度、花づくり等の作業で川沿いに参りますが、きちんと整備された場所には、なかなかゴミは放棄しないと思います。犬の糞と煙草の吸殻くらいです。今日集まった皆さんで草刈りや草抜きをやった方が、より住民参加型のまちづくりではないだろうかと毎年この行事があるたびに感じていました。この数日は、私の母親も草集めをしてくれました。住民の皆さんが帰った後にも環境局のトラックに草やゴミをコスモス会のメンバーで積込みました。



■ 八枝町内会発足にあたり(八幡西区八枝地区)

八幡西区八枝地区の町内会が発足しました。熱心な方々が町内会を創りたいとの事で数ヶ月前にご相談にこられました。小さなお子さんが多いこの地域は通学時間帯でも車の通り抜けが頻繁である為、何とかならないか?とのご相談も承っていました。八幡西警察署に連絡し適切な「ゾーン30」の表示で対応していただきました。街灯(生活防犯灯)についても13機をお世話させていただきました。今回、新たに永犬丸自治区会に所属する八枝町内会の皆様方には、向こう三軒両隣で地域で助けあって町づくりに貢献していただきたいと思います。



■ 筋切りショートカット(八幡西区則松5丁目)

八幡西区則松5丁目の筋切りの工事がいよいよ始まります。数年前から強い強い地域の方々の要望があっていたので、私もとても嬉しく思っています。この場所は、近くに市営アパートなどが立ち並び車の往来も多い場所で離合がとても難しくドライブテクニックを要する場所でした。画像のようにカットされて離合しやすくなります。今秋より工事が始まります。



■ カーブミラー設置完了(八幡西区則松)

以前より陳情いただいていた見通しの悪い八幡西区則松地区のカーブミラーが下記画像のように2機設置完了しています。地域の皆さんが要望書を作成した結果であります。衝突回避に繋がります。



■ 浅川町道路陳情(八幡西区浅川町)

八幡西区浅川町を流れる江川に隣接する住人の皆さんより陳情をいただきました。画像のように一部が空洞化しているようで「今から梅雨になってドカ雨が降って、陥没でもしたら大惨事になりかねん」と切実に訴えられました。担当部局に話したところ緊急を要すると判断されたようで、次の日には適切に下記画像のように改修完了しています。



■ 大平地区ハゼの樹剪定(八幡西区大平1丁目)

八幡西区大平1丁目の住人の方より陳情をいただきました。内容は画像の様にハゼの樹が上から家側にはびこっているため住人の方々がハゼまけして湿疹などに年数回なるそうです。市職員と現地に行き、対応を協議した結果、剪定していただきました。



■ 浅川のこんな所から枝が(八幡西区浅川)

八幡西区浅川で市の法面から木の枝が伸びている箇所があり、住人の皆さんより剪定を依頼されました。もともと水抜き排水用なのにその排水口から枝が伸びていたのです。恐るべし自然の力。排水が悪く水が溜まり込んで倒壊などの恐れがある為、このたび右下の画像の様に剪定完了しています。



■ 則松公園改修記念セレモニー(八幡西区則松)

4月25日則松公園改修記念セレモニーを行いました。実行委員の一人として、また来賓としてご挨拶を申し上げます。この地域の財産である則松公園を中心に老いも若きも賑わえる地域にして行きたいと思っています。



セレモニー後、神洲太鼓の演舞や、古川八幡西区長に壇上にてイリュージョンのお手伝いいただきました。また、遅れていた市民トイレの移設新設も7月末には完了しています。



■ 松寿山公園の車止め(八幡西区松寿山)

八幡西区松寿山の公園入口に車止めがあります。この公園では地域の祭「松寿山まつり」や「運動会」など行事が沢山あります。この地域も30年以上が経過し高齢化してきました。行事の度に、とても重い車止めを抱えてのけるのは至難の技である為、軽量化された車止めに変更して欲しいとの要望を受けました。まだ対応されてませんが、近日中にご希望に添えると思います。



■ 則松地区水路浚渫工事をいたします(八幡西区則松)

八幡西区則松5丁目、則松東1丁目に水路が基盤の目のようにあります。数年前から地域の方より「水が流れず蟻が発生するので困る。水路の中に木が繁っている。ドブ臭い。」等々の陳情をいただいていた。画像のように水がまったく流れていない状態です。長い間の設計調査を経てこの度浚渫工事が始まります。赤い部分が浚渫工事場所です。浚渫工事の開始に地域の皆さんはとても喜んでおられます。



先ずは、10月初旬より水路内の草刈り、樹木伐採後に10月下旬より浚渫工事が始まる予定です。

